

漁海況速報

6-No. 8

茨城県水産試験場
漁業無線局

令和6年 5月17日～ 5月23日

電話 (029) 273-7911

FAX (029) 270-1480

<http://www.pref.ibaraki.jp/soshiki/nourinsuisan/suishi/index.html>

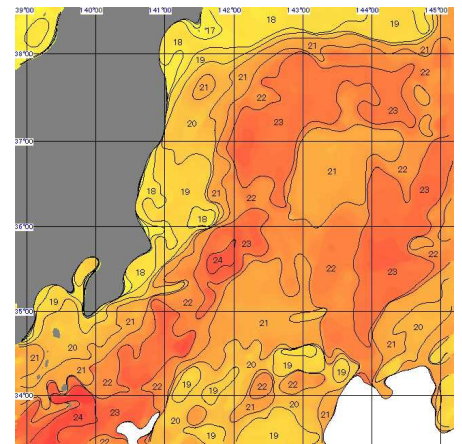
那珂湊定地水温 (°C)

日	年 令 6	令 5	平年
5/17	16.5	17.0	15.0
18	16.9	17.2	15.1
19	17.6	17.6	15.2
20	16.9	17.6	15.2
21	17.7	17.6	15.3
22	18.8	17.9	15.3
23	18.3	18.0	15.4
平均	17.5	17.6	15.2

30年平均: 1991～2020年

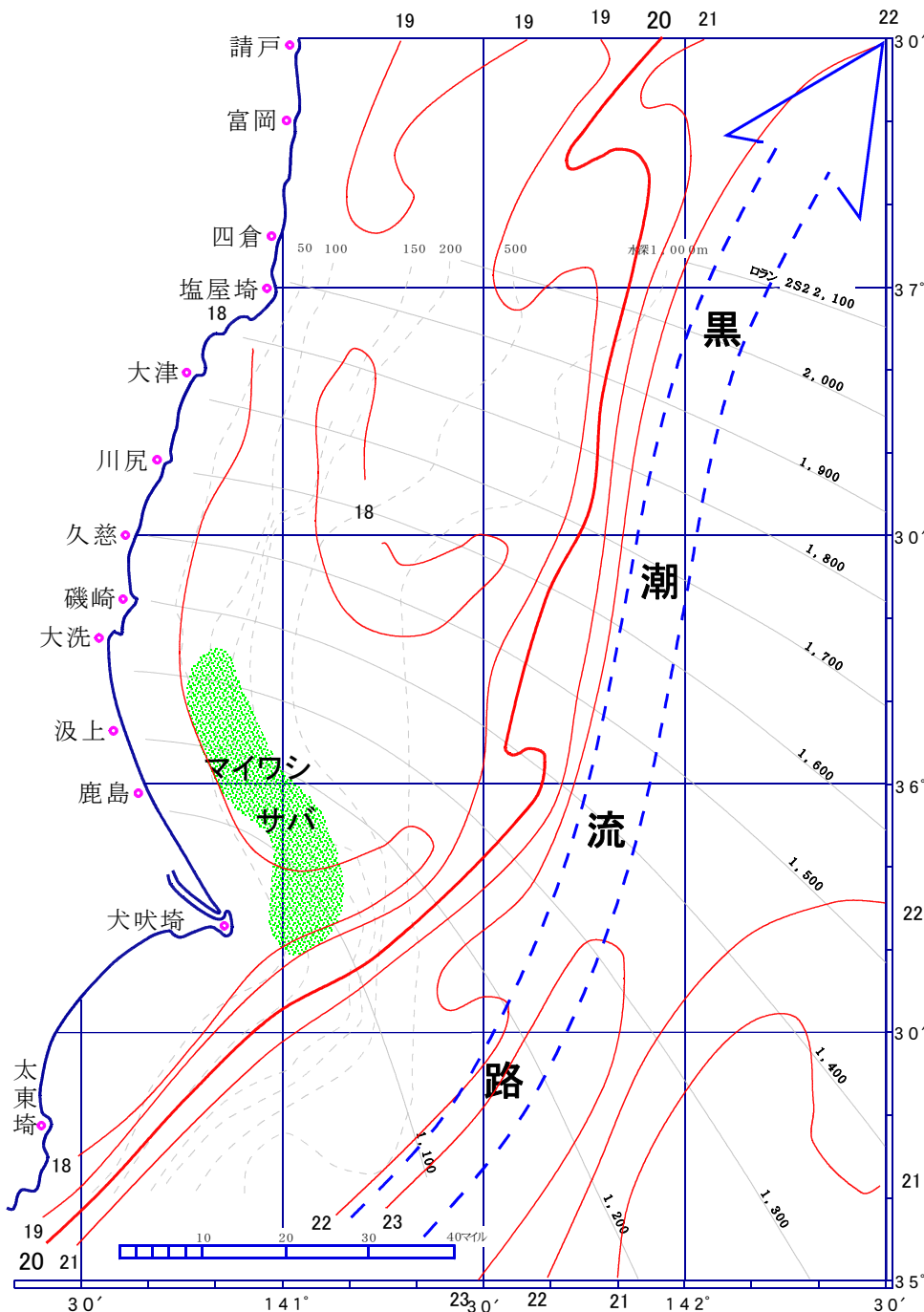
令和6年 5月17日～ 5月23日

【1週間合成衛星画像】

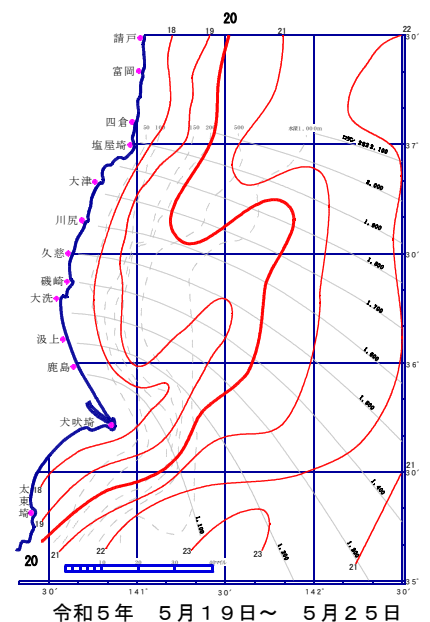


【海況図説明】

1. 黒潮は、犬吠埼の南東30マイル付近を北北東に流れ、
37°30' N 142°30' E付近を流去している。
2. 本県沿岸域は、17～18℃台の水温となっている。



【海況図】



令和5年 5月19日～ 5月25日

【海況図】

漁況の特徴

属地、単位＝四捨五入

5/16～5/22

6 - No. 8

魚種	漁法	組合名	水揚量 kg	平均単価	水揚金額 円	延隻数
シラス	船曳網	川尻	20	300	6,000	
		久慈浜丸小	3,008	879	2,644,755	20
		久慈町	2,885	877	2,531,405	16
		大洗町	6,394	867	5,545,770	38
ヒラメ	小底5t以上	平潟	4,234	254	1,073,815	
		川尻	1,331	393	523,525	
	"	久慈町	89	531	47,120	
		那珂湊	1,964	593	1,163,738	
	固定式刺網	会瀬	6	1,139	6,380	
		久慈町	7	748	4,860	
	"	那珂湊	10	794	7,860	
		平潟	19	1,432	27,213	
	その他釣り	久慈町	19	707	13,150	
		那珂湊	171	686	117,151	
大型定置網	会瀬	356	377	134,312		
マコガレイ	大型定置網	会瀬	4	100	400	
タイ類	小底5t以上	平潟	22	540	11,871	
		川尻	5	400	1,880	
	"	那珂湊	1,049	589	617,863	
		会瀬	16	737	11,425	
	大型定置網	会瀬	614	425	260,671	
スズキ	小底5t以上	平潟	33	245	7,972	
		川尻	7	200	1,300	
	"	那珂湊	18	588	10,814	
		会瀬	40	706	28,505	
	大型定置網	会瀬	163	407	66,223	
アナゴ	小底5t以上	平潟	1,660	387	642,000	
		川尻	66	500	33,200	
	"	久慈町	222	484	107,340	
		那珂湊	384	830	318,656	
アンコウ	小底5t以上	平潟	2,379	92	219,310	
		川尻	401	130	52,130	
	"	久慈町	513	224	114,740	
		那珂湊	1,051	81	85,241	
ホウボウ	小底5t以上	平潟	170	623	106,005	
		川尻	84	494	41,430	
	"	那珂湊	87	746	65,013	
		会瀬	12	1,139	13,550	
	大型定置網	大洗町	4	825	3,300	
会瀬	16	290	4,638			
フグ類	小底5t以上	平潟	23	908	21,256	
		川尻	33	708	23,570	
	"	那珂湊	21	1,244	26,490	
		会瀬	9	1,010	9,089	
サワラ	大型定置網	会瀬	13	1,613	21,287	
イセエビ	固定式刺網	久慈町	86	5,573	479,244	
		那珂湊	9	5,989	54,500	
	その他漁業	会瀬	8	5,500	44,550	
スルメイカ	小底5t以上	平潟	175	354	61,870	
		川尻	19	500	9,650	
	"	久慈町	19	1,034	19,650	
		那珂湊	80	1,076	86,483	
ヤリイカ	小底5t以上	平潟	174	461	80,230	
		川尻	23	794	18,510	
	"	那珂湊	18	1,625	29,740	
マダコ	小底5t以上	平潟	149	304	45,312	
		那珂湊	12	1,333	15,460	
	その他釣り	平潟	17	841	14,300	
		那珂湊	10	1,376	13,212	
マアジ	小底5t以上	平潟	668	75	49,954	
		川尻	107	73	7,750	
	"	久慈町	24	200	4,700	
		那珂湊	219	368	80,661	
	大型定置網	会瀬	7,570	121	918,366	
サバ	小底5t以上	久慈町	5	34	182	
		会瀬	8,434	138	1,161,076	
ブリ類	小底5t以上	平潟	5	123	625	
		那珂湊	6	500	3,050	
	その他釣り	平潟	24	235	5,580	
		久慈町	10	158	1,500	
	大型定置網	那珂湊	116	323	37,442	
会瀬	7,804	182	1,417,601			

◎ まき網 (漁獲は1投網当り)

マイワシ・・・鶴ノ尾崎の東25マイル付近で15～25トン、那珂湊の南東10マイル付近から犬吠崎の東5マイル付近で1～190トンの漁獲。

サバ・・・鹿島の北北東15マイル付近から鹿島の東15マイル付近で1～2トンの漁獲。

◎ 小型船 (漁獲は1隻当り)

◇船曳網
シラス・・・大津地先から高戸地先で6～587kg、日立地先で35～379kg、久慈浜地先から鹿島地先で24～813kg、波崎地先で241～375kgの漁獲。

◇曳釣り
平潟地先から磯原地先でヒラメ2～5kg、久慈浜地先から鹿島地先でヒラメ1～20kg、マゴチ1～10kg、イナダ1～10kg、スズキ2～3kg、ホウボウ1～2kg、タチウオ1～3kg、アイナメ1kg前後の漁獲。

◇手釣り
平潟地先でクロメバル4～7kgの漁獲。

注 延隻数:銘柄別隻数

茨城県水産試験場漁業無線局

黒潮の北偏は継続し、全層で「**平年並～高め**」
(黒潮本流が流れる本県沖合域では「**やや高め～高め**」)で推移する見込み。

(令和6年5月の海況と今後の予測)

1 海洋観測結果 (5/9～11、15～16 : 調査船「いばらき丸」)

- 水深別水温図を図2、3、4に、鉛直図を図5に示しました。水温は0m深では17～22℃台、50m深では14～20℃台、100m深では11～18℃台、200m深では7～15℃台でした(図2)。
- 前月と比較すると141° 00' ～30' E付近にあった黒潮からの反流(暖水波及)が弱まり降温傾向、離岸していた黒潮の再接岸により沖合域は升温傾向となりました。(図3)。
- 平年と比較すると、141° 45' E以西の沿岸域では「平年並～高め」、141° 45' E以東の沖合域では「高め～極めて高め」となりました(図4)。
- 潮流は141° 30' E以東の沖合で真潮傾向、141° 00' E～141° 30' E付近で逆潮傾向、141° E以西の沿岸域で真潮傾向となりました。(図1)

2 本県周辺海域の現況

- 本県沿岸域の0m深水温は17～22℃となっています(図1)。
- 黒潮は犬吠埼の東70マイルを北北東に流れています。前月三陸沖まで達していた黒潮の北偏部は暖水塊に変わり、黒潮の北限は38° 10' N、144° 30' E付近となっています。

3 今後1か月(6月中旬まで)の見通し

- 黒潮の北偏傾向は、北偏部が暖水塊に変わったことでやや解消しましたが、平年よりもやや北偏しています。本県沿岸域への暖水波及は一時的に弱くなっていますが、黒潮からは暖水塊や三陸沿岸に向かって暖水が波及しており、本県沿岸域への暖水波及も強まる可能性が考えられます。また、親潮第一分枝の先端は41° 10' 付近で平年よりも親潮面積は小さく、本県沿岸域への影響は極めて小さいと考えられます。
- 以上のことから、1か月後の水温は、全層で「**平年並～高め**」(黒潮本流が流れる本県沖合域では「**やや高め～高め**」)で推移するでしょう。

【参考】5月の0m深の平年値(142° E以西の30年間(1991-2020)の平均水温)

(定線別平年値*) 会瀬: 15～17℃台、大洗: 15～18℃台、鹿島: 15～20℃台、犬吠埼: 17～21℃台

詳しい情報は茨城県水産試験場ホームページをご覧ください。

(回遊性資源部 長谷川 拓哉)

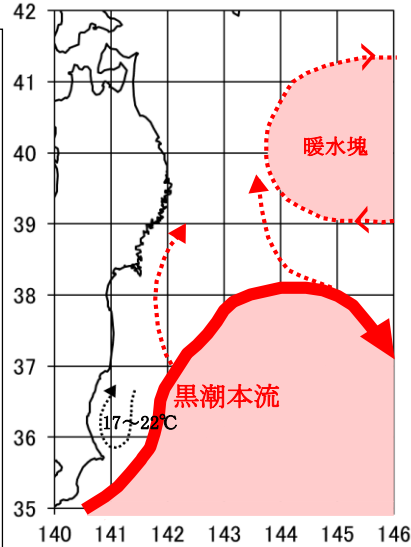


図1. 海況の現況
(5月21日)

※水温は平年値と比較して、
±1.5℃が「平年並」、
±1.6～3.9℃が「やや高め・やや低め」、
±4.0～6.0℃が「高め・低め」、
±6.1℃以上が「極めて高め・極めて低め」

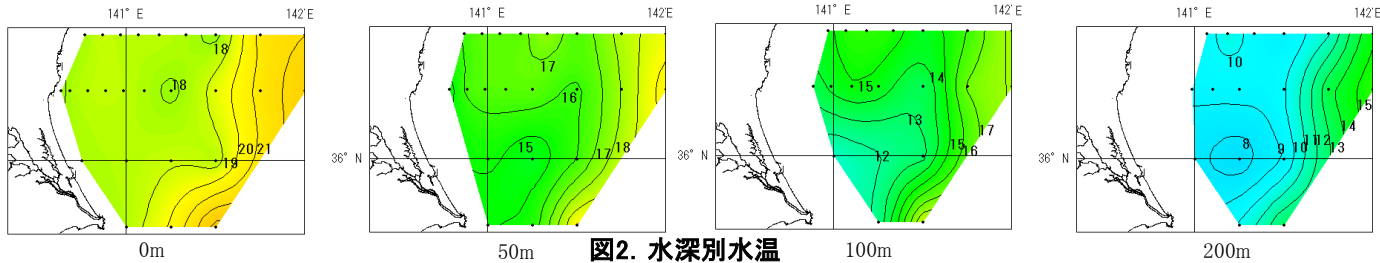


図2. 水深別水温

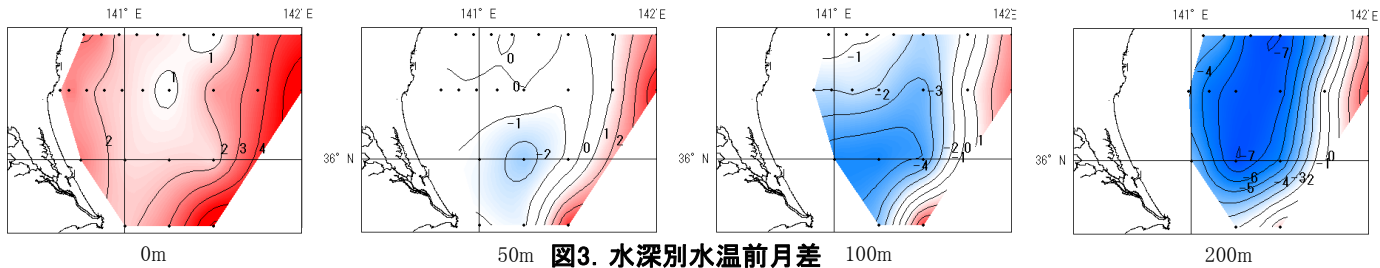


図3. 水深別水温前月差

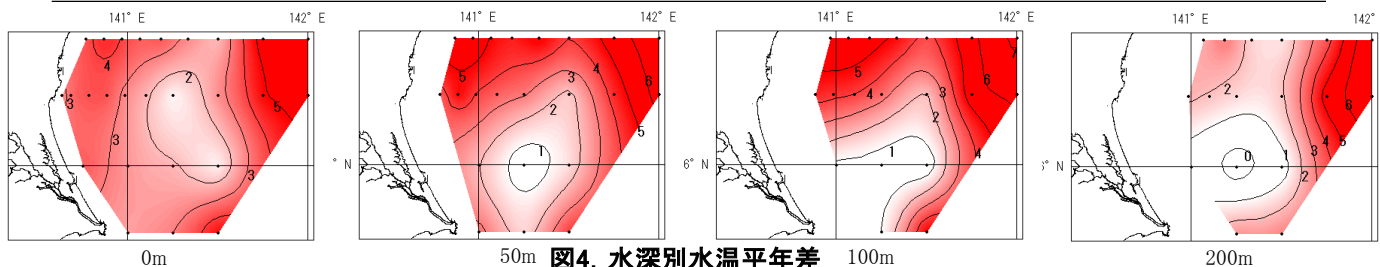


図4. 水深別水温平年差

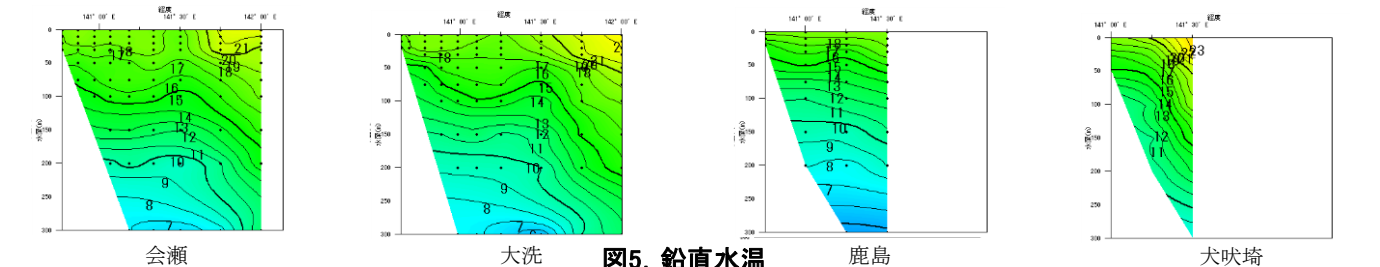


図5. 鉛直水温

底水温の観測結果

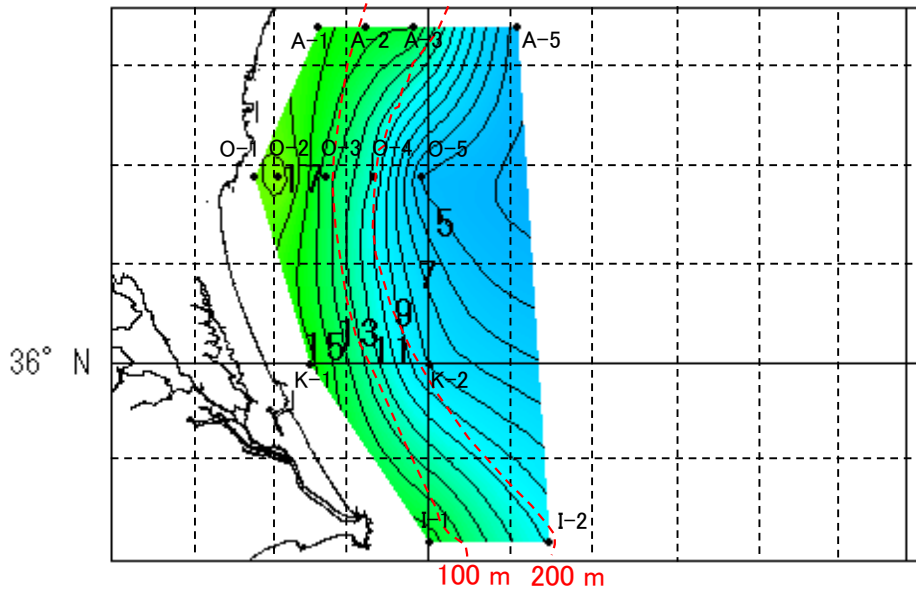
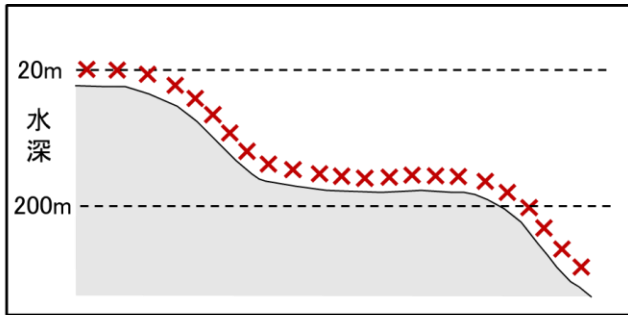


図. 令和6年5月の底水温(*海底直上約5~20m)



*底水温表示のイメージ図

- 海洋観測で得られた最下層の水温データ(左図参照)をもとに底水温図を作成しました。
- 水深100 m以浅の底水温は13~17°C台でした。詳細は下表を参照ください。

茨城県水産試験場 海洋観測結果(2024年5月)

調査船: いばらき丸 調査海域: A=会瀬定線(県北部海域), O=大洗(県中北部海域)定線, K=鹿島定線(県中南部海域), I=犬吠埼定線(県南部海域)

観測点番号	A-1	A-2	A-3	A-5	O-1	O-2	O-3	O-4	O-5	K-1	K-2	I-1	I-2
月日	5/11	5/11	5/10	5/10	5/9	5/9	5/9	5/10	5/10	5/15	5/16	5/15	5/15
緯度	36° 34'	36° 34'	36° 34'	36° 34'	36° 19'	36° 19'	36° 19'	36° 19'	36° 19'	36° 00'	36° 00'	35° 42'	35° 42'
経度	140° 46'	140° 52'	140° 58'	141° 11'	140° 38'	140° 41'	140° 47'	140° 53'	140° 59'	140° 45'	141° 00'	141° 00'	141° 15'
開始時刻	1:18	0:13	23:22	21:23	17:03	17:25	18:03	5:15	5:49	18:46	3:06	20:34	21:47
終了時刻	1:30	0:46	23:30	21:39	17:09	17:31	18:12	5:26	6:06	18:52	3:17	20:47	21:58
水深	56m	102m	132m	523m	23m	30m	80m	163m	483m	30m	247m	77m	226m
流向(10m)	34	39	51	117	102	92	289	332	312	26	164	352	56
流速(10m)	0.6	1.2	1.3	0.4	0.6	1.6	0.4	0.8	0.9	0.5	1.1	0.5	1.1
流向(50m)	265	34	58	154			88	324	304		150	50	48
流速(50m)	1.0	1.2	0.8	0.4			7.0	1.0	1.1		1.4	0.5	0.7
流向(100m)			11	150				89	305		156		2
流速(100m)			0.5	0.4				1.9	0.7		0.9		0.4
水温 0m	18.1	19.0	18.4	18.6	17.7	18.3	18.6	18.7	18.6	18.3	18.5	18.4	20.2
10m	17.9	18.7	18.2	18.3	17.3	18.1	18.5	18.4	18.4	17.3	17.9	17.9	18.9
20m	17.9	18.5	18.2	18.3	16.6	18.0	18.5	18.4	18.2	15.5	17.0	16.8	17.7
30m	17.9	17.0	17.9	18.3			17.5	17.3	17.3		16.3	15.6	17.1
50m		16.1	16.9	16.7			14.5	16.4	16.6		15.2	14.9	15.4
75m		15.2	15.9	16.6			13.6	15.0	15.5		12.6		13.9
100m			14.7	15.7				13.4	14.2		11.0		12.3
125m				14.6				12.4	12.4		10.3		11.3
150m				13.0					11.5		9.6		10.8
175m				11.8				10.9	10.5		9.1		10.5
200m				10.6					9.4		8.2		10.2
250m				7.9					8.0				
300m				7.0					7.2				
400m				5.0					5.4				
500m				4.4									
観測最下層水深(m)	47	92	112	502	22	27	77	158	474	27	232	68	211
観測最下層水温(°C)	15.4	14.3	14.0	4.4	16.6	17.7	13.3	10.8	4.7	15.3	7.8	14.5	9.9

備考

- ・流向流速値は補正前の数値のため、誤差を含んでいます。
- ・流向は海流・潮流が流れて行く方向を示しています。(例 0° = 真潮, 180° = 逆潮)

春シラス漁の漁況経過と見通し

(1) 漁況経過

春シラス漁(2~7月)は、漁期始め(2~4月)のバラツキは大きいもののH26年から比較的好調な漁模様が続いています。

今年の漁期始めは2月に17トンの漁獲(H1年以降第6位)があり、3月は荒天で出漁日が少なかったにも関わらず157トンの漁獲(H1年以降第1位)があり、4月は45トンでした(図1)。

また、シラスの種組成は、2月から4月中旬まではマシラス主体で、4月下旬からはカタクチシラスの割合が増えてきています。

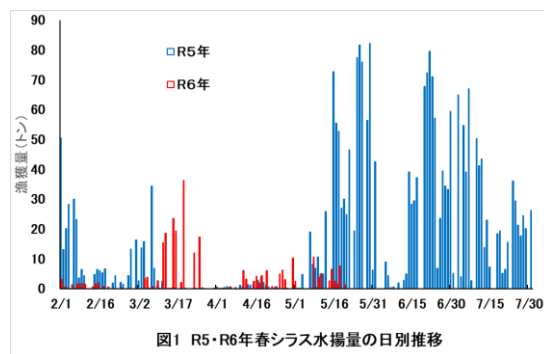


図1 R5・R6年春シラス水揚げ量の日別推移

(2) 今後の見通し

本県の6月と7月のシラス漁獲量は、海洋観測(会瀬~犬吠埼定線)10m深水温の平均値が高いほど増加する傾向にあります(図2)。

(国研)水産研究・教育機構が開発した水温予測システム(FRA-ROMS II)では、黒潮の北偏傾向は、現状とほとんど変わらず、本県沿岸は黒潮系暖水の影響が継続する見込みになっており、6、7月の10m深水温(5月20日時点)は「平年並~高め」になる予測になっています(図3)。

また、「せんかい」による沿岸部の調査では、4月中旬のカタクチイワシ卵が極めて多く確認されています。この卵は、5月下旬から6月上旬に新規群として加入すると考えられ、卵の供給が今後も継続すれば、漁獲量の増加が期待されます。

不安材料としては、100m水深帯より岸側で1ノットを超える強めの真潮(北向きの流れ)が3月下旬から継続して確認されているため、卵稚魚が他の海域へ流される可能性があります。

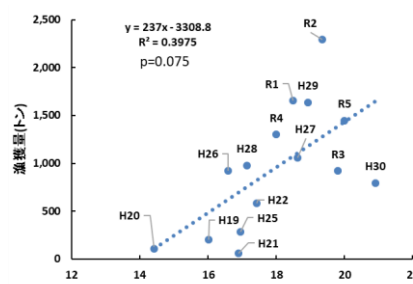


図2 6月の水温と6+7月の漁獲量の関係(水温(°C)) (H19~R5 ※H23・24除く)

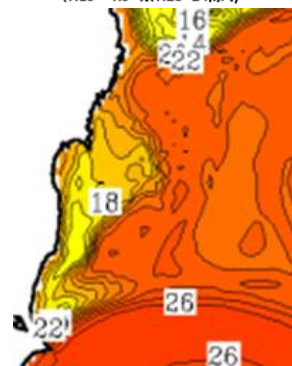


図3 7月10日の10m深水温予測例

(3) まとめ

FRA-ROMS IIによる予測では、6、7月は黒潮系暖水の影響が継続し、10m深水温は「高め~やや高め」で推移すること、昨年より多いカタクチイワシ卵の供給も確認されていることなどシラス漁にとって好条件が整っており、不安材料はあるものの6月以降漁獲量が増加することが期待され、春シラス漁(2~7月)の漁獲水準は「好漁」となると予測されます。

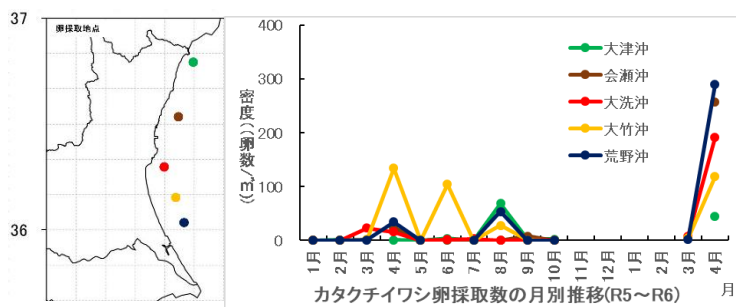


図4 「せんかい」卵調査結果

(回遊性資源部 茅根 正洋)